説明

2液性、100% 固形分、セルロース火災から鋼構造物を保護するためのエポキシ発泡性パッシブ耐火塗料

特長

- セルロース系の火災から最大240分の保護を提供
- 耐久性と耐薬品性に優れた、屋内外兼用のエポキシ発泡性塗料
- EAD 350402-00-1106 に準拠したトップコートなしでX環境(ISO 12944 C4に同程度)に適した優れた耐食性
- ISO 12944 に準拠したトップコートなしでC5環境に適した優れた耐食性
- ISO 12944 に準拠したプライマーとトップコートなしでC3環境に適した優れた耐食性
- ホッパー供給式プルーラルPFPスプレー、大型加温プルーラルPFPスプレー、または改良型シングルレッグエアレススプレーによる塗布
- 最終用途が屋内空調または一般用途の場合、適切に下塗りされ、軽く塗装された鋼板への直接塗布
- 高品質な仕上がり
- 補強用メッシュが不要
- 1回の塗布で最大3500µm (138.0ミル)のターゲットDFTを実現
- 速硬化性と迅速な上塗りが可能
- 低VOC / LEEDクレジット取得に貢献
- 認定された国家および地方自治体の基準に基づき、独立機関による試験および承認済み国際防火・腐食規格 (EN13381-8、BS476、ISO12944、GB14907、ASTM E119、UL 263、CAN/ULC-S101、UL-2431-IAなど)に準拠分類
- CEマーク取得製品、ETA 22/0790

色相及び光沢

- ライトグレー
- マット(ツヤ消し)
- 多様な色相と光沢レベルの幅広いトップコートとの使用に適しています。

基本データ

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.0 kg/m2 (8.35 lb/US gal) 単位面積あたりの適用密度および厚さ 0.001m (IMO MSC 307(88) Marine FTP code 2010)
固形分 (容量)	100%
VOC (供給時)	EUR Directive: 2004/42/IIA(i)(500) 0 g/l EPA Method 24: 41.0 g/l (0.3 lb/US gal)
推奨膜厚	300 - 3500 µm (12.0 - 140.0 mils) / 1⊐− ト
貯蔵安定期間	基剤: 12 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 12 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

Ref. P619 Page 1/6



注意点:

- 本塗料は乾燥した状態、直接日光のあたらない場所で O°C (32°F) 以上 30°C (85°F) 以下の温度で保管してください。
- 適用密度は、温度・試験方法・適用方法及び装置などの多くの条件に影響します。
- 必要な乾燥膜厚は、火災認定の要件に従わなければなりません。
- 適切な損失/浪費要因を適用します。

推奨素地調整 及び 被塗面温度

- 認可済プライマーは健全で、乾燥し異物等の付着がなく清浄であること、またSTEELGUARD 951塗装ガイドラインに 従って表面処理されていること。
- STEELGUARD 951塗装ガイドラインに従って準備された亜鉛メッキ鋼板に適している。

被塗面温度及び塗装条件

- 以下の条件は、STEELGUARD 951 を適用および硬化できる極限条件とします。 (すべての値は塗装中および硬化中に 適用されます):
- 被塗膜温度:最低5°C(41°F)で、露点より少なくとも3°C(5°F)高く、60°C(140°F)を超えないこと
- 相対湿度: 70%
- 環境温度:10°C(50°F)以上、45°C(120°F)以下

注意点:

- 最適な環境条件については、STEELGUARD 951塗装ガイドラインをご参照ください。気象条件は大きく変化する可能性があるため、作業シフト中だけでなく硬化時間中も環境条件を常に監視する必要があります。最適な環境条件を満たせない、または維持できない場合、あるいは環境条件が上記の範囲から逸脱することが予想される場合は、PPGにご相談ください。

使用上の注意

- 塗装はSTEELGUARD 951塗装ガイドラインに厳密に従う必要があります。
- 個々の成分は、使用前に最低24時間、20~25°C(68~77°F)で保管する必要があります。
- 個々の成分が、均一で塊がなくなるまでよくかき混ぜます

混合比

- 体積比: 主剤と硬化剤 3.0:1 (75.0:25.0)
- 重量: 主剤と硬化剤 3.56:1 (78.07:21.93)

注意点:

- 許容範囲 +/- 5%
- シングルフィードスプレーポンプまたは、コテでの塗装の場合は、フルキッドで混合することを推奨します。

Ref. P619 Page 2/6



可使時間

35 分 20°C (68°F)

エアレススプレー- プルーラルコンポーネント

希釈シンナー

シンナー添加不要

ノズル角度

広い平面の場合は40°

チップサイズ

約 0.53 - 0.64 mm (0.021 - 0.025 in)

2次圧

23.0 MPa (約 230 bar; 3336 p.s.i.)

注意点:

- 詳細はSTEELGUARD 951の塗装ガイドラインをご覧ください。
- 周囲の環境条件によって、適切な断熱ホースまたは加温ホースが必要になる場合があります。
- ホッパー付きの簡易マルチスプレー、または加圧タンク付きの加温マルチスプレーも使用可能です。

pPG

Ref. P619 Page 3/6

<u>エアレススプレー - シングルフィードポンプ</u>

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 7%

ノズル角度

広い平面の場合は40°

チップサイズ

約 0.53 - 0.64 mm (0.021 - 0.025 in)

2次圧

35.0 MPa (約 350 bar; 5077 p.s.i.) 注意点:

注意点:

- 詳細はSTEELGUARD 951の塗装ガイドラインをご覧ください。
- 材料(混合済み)温度は20°C(68°F)以上、45°C(80°F)以下である必要があります。
- ホースの最長は15m(49.2フィート)以下である必要があります。
- 70:1の比率でスプレーの使用を推奨します。
- 23°C(74°F)で材料を体積比7%で希釈したTHINNER 91-92を使用することで、最大WFT 2000µm(79.0ミル)も可能です。

<u>コテ塗り</u>

希釈シンナー

THINNER 91-92

希釈率

0 - 1%

注意点:

- 詳細はSTEELGUARD 951の塗装ガイドラインをご覧ください。
- フルキットのみを混合して塗布することをお勧めします(正しい混合比を確保するため、部分キットは避けてください)。
- 小さな面積やタッチアップのみに推奨します。

洗浄用シンナー

• THINNER 91-92

Ref. P619 Page 4/6



追加データ

最大 DFT 3500 μm(138.0 mils)までのオーバーコート間隔(希釈しない場合)								
重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)		
同塗料	最短	17 時間	11.5 時間	5.5 時間	2.5 時間	1時間		
	最長	3ヶ月	3ヶ月	2ヶ月	2ヶ月	1月		
認定されたトップコ	最短	27 時間	17 時間	8 時間	3 時間	2 時間		
- F	最長	3ヶ月	3ヶ月	2ヶ月	2ヶ月	1月		

無溶剤塗装の硬化時間						
被塗面温度	指触乾燥	ハンドリング可能	完全硬化			
5°C (41°F)	17 時間	27 時間	6日			
10°C (50°F)	11 時間	17 時間	4.5 日			
15°C (59°F)	8 時間	11 時間	3.5 日			
20°C (68°F)	5 時間	7時間	60 時間			
25°C (77°F)	3.5 時間	4.5 時間	48 時間			
30°C (86°F)	2.5 時間	3 時間	36 時間			
40°C (104°F)	1時間	2 時間	24 時間			

注意点:

- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること
- 硬化時間は被塗面、環境及び部材温度によって異なる場合があります。
- 硬化時間と重ね塗り時間は、希釈していない材料を使用した場合のものです。希釈した材料を使用した場合、硬化時間が長くなります。

安全予防策

- 本製品は無溶剤型塗料であるが、スプレーミストの吸引、塗料の皮膚、眼への接触には充分注意すること
- 使用前にラベルと安全データシート (SDS) の情報をすべてお読みください。

ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、 常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。 しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。 その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

Ref. P619 Page 5/6



参照

- System sheet | PPG STEELGUARD | Approved primers
- System sheet | PPG STEELGUARD | Approved topcoats
- Information sheet | Explanation of product data sheets
- Guide | PPG STEELGUARD 951 | Application guidelines
- System sheet | PPG STEELGUARD | Systems and environments
- Guide | PPG STEELGUARD 951 | Mass density guidelines
- Guide | PPG STEELGUARD 951 | Secondary Attachments

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる 唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる類の保証も行わず、または明示的に責任を抹除します。本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の過及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な(過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく)損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。 PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。 PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答かに関わらず、 PPGが知り得る限りに おいて信頼できるデータに基づくものとします。 製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、 購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。 PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除さ)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。 適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補完に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるパージョンに優先し、製品の使用に大立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。 すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス製品) の最新データシートは、www.poppmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

The PPG logo, and all other PPG marks are property of the PPG group of companies. All other third-party marks are property of their respective owners.



Ref. P619 Page 6/6